

EY、廃棄プラスチック問題解決に向けた世界的な取り組みに参画 「Alliance to End Plastic Waste」に加盟

- ・ EY は、プラスチック廃棄物対策向け資金調達を可能にする測定基準を AEPW と策定へ
- ・ EY は化学と製造にまつわる分野における世界的な経験を提供
- ・ EY は、AEPW が関与するプロジェクトの成果とバリューチェーン全体の資金調達の状況を測定へ

EY は、プラスチック廃棄物問題に取り組む「Alliance to End Plastic Waste (廃棄プラスチックを無くす国際アライアンス、以下 AEPW)」に加盟しました。AEPW には 90 を超える企業や組織が参加しています。

EY は、化学、製造、サプライチェーン、金融など多岐にわたる分野での経験を活かし、AEPW が展開する活動において、より効果的な ESG(環境・社会・ガバナンス)の測定基準を開発し、AEPW 主導のプロジェクトに対する資金調達の促進を後押しします。明確で一貫性のある測定基準は、持続可能で商業的に実行可能なビジネスモデルの基盤となり、規模拡大でさらに大きな影響を与えることを可能にします。

AEPW は、メンバーやパートナーのグローバルネットワークを通じたプラスチックの循環型経済への移行支援に向け、29 カ国で 35 以上のプロジェクトを実施しています。プロジェクトではプラスチック廃棄物の収集、分別、処理及びリサイクルを改善する解決策の試行と、加速に重点が置かれています。世界で 30 億もの人々が依然として適切な廃棄物管理サービスを受けられていないためです。EY の活動は、こうした人々が恩恵を享受できるコミュニティが所有し運営することができる、革新的で自立したインフラシステムの開発に寄与します。

EY Global Chemicals & Advanced Materials リーダーで工学博士である Frank Jenner のコメント:

「廃棄プラスチックをなくすことは、社会のあらゆる局面において行動することを必要とする非常に高い目標です。イノベーションの力と、AEPW のコミュニティとのコラボレーションを通じて、持続的な変化を実現できると信じています。重要な次のステップの一つは、AEPW がすでに採用している、循環型かつ革新的で実行可能な解決策に必要な投資を促すことです。適切な評価基準を設定し、プロジェクトのパフォーマンスを一貫して測定すれば、一つのプロジェクトの成功が他の場所でも再現可能であることを証明し、それによってより多くの投資を呼び込み、プラスチック廃棄物をなくす取り組みの流れをさらに加速させるでしょう」

**EY Global Vice Chair(サステナビリティ担当)の Steve Varley のコメント:**

「廃棄プラスチック問題対策には包括的な行動が不可欠であり、EY メンバーは、この複雑な問題解決に向けた取り組みに適切な立ち位置にいます。『廃棄プラスチックを無くす国際アライアンス』は、真の変革に取り組む重要な異業種団体です。EY が、地球を守る真に革新的な解決策を広げるこうした取り組みに参加することを誇りに思います」

EY Japan 製造業・化学セクターリーダー、金澤 聡のコメント:

「近年、廃棄プラスチック問題に対する関心が高まりつつある中で、日本の大手化学メーカーも加盟している Alliance to End Plastic Waste(AEPW)に EY も参画することは、われわれ EY のパーパス(存在意義)である Building a better working world(より良い社会の構築を目指して)の実践にほかならないと考えます。EY Japan 化学セクターとしても、こうした取り組みと効果的に連携して化学メーカーのさらなる発展を引き続き支援してまいります」

廃棄プラスチックを無くす国際アライアンス(AEPW)の President 兼 CEO である Jacob Duer 氏のコメント:

「EY のような世界的な組織と連携し、プラスチック廃棄物をなくすための解決策を開発できることを光栄に思います。拡大しつつある我々のネットワークは、こうした複雑な課題に多方面から取り組む包括的な行動の重要性を再確認するものであり、完全な循環型経済の達成という目標を見据えつつ、その間の実践的な対策によって強化されます。EY との密接な協力の下、経済的に自立した拡張性のある解決策の取り組みが加速することを楽しみにしています」

※本プレスリリースは、2022 年 4 月 27 日(現地時間)に EY が発表したプレスリリースを翻訳したものです。英語の原文と翻訳内容に相違がある場合には原文が優先します。

英語版ニュースリリース:

[EY joins Alliance to End Plastic Waste, enhancing measurement through deep cross-sector experience | EY - Global](#)



〈EY について〉

EY | Building a better working world

EY は、「Building a better working world(より良い社会の構築を目指して)」をパーパスとしています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150 カ国以上に展開する EY のチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務およびトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起(better question)をすることで、新たな解決策を導きます。

EY とは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EY による個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、

[ey.com/privacy](https://www.ey.com/privacy) をご確認ください。EY のメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EY について詳しくは、[ey.com](https://www.ey.com) をご覧ください。

本ニュースリリースは、EY のグローバルネットワークのメンバーファームである EYGM Limited が発行したものです。同社は、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。

《 本件に関するお問い合わせ 》

EY Japan BMC

(Brand, Marketing and Communications)

japan.corporatecomm@jp.ey.com